平成29年度 企画提案型協働事業
関連課事前協議チェックシート

提 案 者 名：里地里山保全ねっと
提案事業名：イノシシ等の獣害対策としての荒れた里山の整備事業

関連課等名：農政課

班　等　名：農政班
担 当 者 名：齊藤忠明
内　線　等：372

提案書及び登録申請書の内容を確認の上、以下の設問に回答してください。

(1)市民ニーズについて

1　市民ニーズはある
(2) ある程度の市民ニーズはある
3　どちらかとも言えない
4　どちらかというと市民ニーズがあるとは言えない
5　市民ニーズがあるとは言えない

(具体的理由)
イノシシ等の獣害対策の直接的ニーズは農家(耕作者)となるが、潜在的ニーズとして主に隣接地における住民の不安感(恐怖感)に起因するものがあると考えられるものの、現在出没が確認されていない千葉ニュータウン中央地域等においては、危機感が弱いため全市的なニーズとは捉えにくい

(2)市の基本計画の施策体系や実施計画などとの整合性について

(1) 整合性がある
2　整合性がない
3　どちらともいえない

(具体的理由)
本事業は谷津田等の遊休農地を整備することでそれらの解消を視野に置いているため整合性があると考えられる。

(3)法令上の問題について

1　法令上、実施できない
2　部分的に問題あり
(3) 特に問題なし

(1または2の場合の具体的理由)
私有地の整備は各所有者が行うべきであるため

(4)既に実施、または類似の事業等について

1　既に実施している
2　類似の事業等を実施している
(3) 実施していない

（1または2の場合、その事業名や内容を記入）

(5)実施効果について

1　大きな効果が見込める
(2) 効果はある
3　どちらかというと効果はない
4　ほとんど効果は見込めない

（具体的理由）
事業個所単体でみた場合の効果はあると思われるが、実際の対象地は旧印旛地域から旧本埜を通り、現在旧印西区域に広がってきているため、テストケースとしての事業効果が見込まれる。当課施策として全市的に展開していくのは困難であると考えられるが、「生息域管理」の実証実験としてもデータを生かしたい。

(6)実施計画、実施方法について

1　具体的であり、実現性・実行性は高い
(2) 実現性・実行性がある
3　実現性・実行性はあまり感じられない
4　実現性・実行性は感じられない

（具体的理由）
実現性及び実行性はあると思われるが、現地の状況がかなり荒れているので作業は困難を伴うと思われる。
途中挫折することなく、次の事業につながるよう是非完遂していただきたい。

(7)市が行う事業（委託事業等）としての妥当性について

1　市の事業として実施できる
(2) 多少、課題はあるが市の事業として実施できる
3　補助金や共催、後援等別の協働形態として実施した方がよい
4　市の事業としての実施は馴染まない

（具体的理由）
私有地の整備は各所有者が行うべきであるため、協働事業とはいえ市の予算を投入して実施するため、公平性に疑問を呈する意見が出てくることが予想される。

(8)事業費の積算について

1　妥当性があり、積算根拠もしっかりしている
(2) 一部、妥当性に欠ける部分はあるが概ね採用できる
3　妥当性に欠き、大幅な修正が必要
4　全く採用できない

(具体的理由)
除草(伐採)、リサイクル(堆肥化)における事業量の見積の妥当性に欠ける可能性がある。(…思ったよりも事業量が多く終わらなかったということがないように)していただきたい

(9)提案事業を実施する場合の課題や問題点について、具体的に記入してください。

団体のめざしている整備の方法がイノシシ対策として本当に有効であるか
民有地を市の事業で整備することの是非
団体の構成員(作業ボランティア)の技術レベルと安全管理方法

(１０)総合的にみて、協働事業としての実施について

(1) 是非、取り組みたい
2　取り組むことは可能
3　どちらかというと取り組むべきではない
4　取り組めない・取り組むべきでない

(具体的理由)
疑義はあるが、対策の方法としてまずは取り組み、状況や効果をみて今後につなげていきたい